



ごみの減量化に向けて(当新田環境センター)

どもにも夢を与える正義の味方のヒーローをつくり、放置自転車対策を行っては。

答 本市では現在、国体の女性キャンペーンスタッフやぬいぐるみのももっちが好評を得ている。自転車対策についても、キャラクターの導入を含め放置防止対策を研究していきたい。

ごみ処理基本計画

平成17年度見直しへ

問 本市のごみ量は増加傾向にあるが、減量化に向け本市一般廃棄物処理基本計画の早期見直しを。

答 現在の計画は平成13年度からの十五年間を期間とし、年度ごとに発生抑制目標値を定めているが、15年度の事業系ごみ

発生量は一日当たり二百三十ト、目標値の百八十六トを上回っているなど推計に誤差が生じていること、リサイクル施設の整備を推進するため新市地域を含めた処理計画が必要なことから、17年度に見直す予定だ。

教職員評価システム

平成18年度全校で実施へ

問 学校教育を取り巻く急激な環境変化に対応するため教職員に一層の努力が求められる中、県が導入を示した新しい教職員の評価システムの内容を。

答 教員の資質能力向上と学校組織の活性化を目指し、自己申告による目標管理と、勤務評定の改善による新しい評価法を導入するものだ。管理職が面談や授業観察等で目標の進捗状況を確認し、教職員の育成と評価の一体化を図っていく。平成17年度から臨時的任用職員等を除く県費教職員を対象に、小・中学校各一校で試行し、18年度から全校で実施する予定だ。

公明党

合併特例区の権限

問 合併に伴い御津と灘崎の

区域に全国で初めて設置される合併特例区の 本市支所の位置付けとの相違点は 予算編成の権限は。

答 岡山市とは別個の法人格を持つ特別地方公共団体で、規約に定められた一定の事務を自ら執行する一方、市からの交付金収入を主な財源としており、予算や合併特例区規則等の決定に際しては、市や市議会から一定の関与を受ける。使用料収入等を除き市からの交付金を得て予算を作成するが、交付金は市の歳出予算であり、合併特例区の予算については、合併特例区協議会の同意を得た後、市長の承認を受けることとなる。

市営高島団地

福祉関連施設と複合化検討

問 市営住宅の高齢化対策として、高島団地においてコミュニティ・福祉関連施設との複合化を検討しているが、進捗状況は。

答 単身の高齢者が共同で安心して暮らせる住宅を、地域の高齢者福祉支援の拠点と併せて既存の市営住宅用地にモデル的に整備する案について、団地や地域の関係者、市福祉部局と連携しながら検討を進めているところだ。

日韓首脳会談の 岡山誘致に向けて

問 国際・福祉都市の実現に向け地域に根ざした国際交流の拡大を望むものだが、日韓首脳会談の岡山への誘致に向けた今後の取り組みは。

答 岡山県日韓親善協会や韓国岡山市地方本部等を中心に誘致に向けた動きが活発化しており、間もなく期成会が立ち上がると聞いている。本市とし



日韓交流の懸け橋を担う～市民訪問団(韓国光州市)

ても岡山での開催を希望しており、警備の関係で県警をはじめとする県当局の協力が必要なことから、その理解を得て誘致に向け共に努力したい。

土地改良区の統合を検討

問 平成13年度の包括外部監査の指摘で土地改良区の統廃合を含めた早期の制度改革が求められているが、統合に向けた見通しは。

答 16年7月に土地改良区統廃合検討協議会を設置し議論しているが、17年2月の協議会で一本化への統合を将来の姿として、現在の改良区を三ブロック程度に分け、統合に向けて検討することで合意された。今後、関係者とともに精力的に推進したい。

新風会

合併を機に

新たな特区指定を

問 御津町は株式会社立中学校設置の教育特区、本市はキャリア教育特区の指定を受けているが、合併を機に新たな特区指定に向け取り組む考えは。

答 現在、御津地域でスポーツに絡む特区の議論がある。国体施設を子どもたちに活用するもので、合併後、積極的に善処したい。また、特区制度には限界もあることから、さまざまな先進的条例の制定を通じ、独自